

香港動乱、韓国暴発、米中対立、債務爆弾——中国を破滅させる「火薬庫」を徹底検証

『「火薬庫」が連鎖爆発する断末魔の中国』

(著者)宮崎正弘

(価格)1400円+税 〈発売日〉2019年10月2日 〈出版元〉ビジネス社

株式会社ビジネス社(東京都新宿区 代表取締役:唐津隆)は、新刊書籍「『火薬庫』が連鎖爆発する断末魔の中国」を2019年10月2日に発売いたしました。ぜひ、貴メディアにてご紹介いただけますと幸いです。

◆本気のアメリカが中国・韓国にトドメを刺す!

中国経済崩壊間近も米中「新冷戦」は100年続く日本にその備えはあるのか

◎米中戦争は金融戦争とテクノロジー争奪戦へ

◎アメリカは「6G」で中国をぶつ潰す

◎悲鳴を上げる韓国の半導体メーカー

◎漁夫の利を得るプーチン・ロシア

◎日本には中国と韓国を制する死活的な技術がある

◎フェイスブックの仮想通貨「リブラ」の脅威

◎中国の負債は40兆ドルという驚愕のIIF報告

◎香港デモで中国の「火薬庫」が爆発する

◎南の珊瑚礁国家にもチャイナマナーが乱舞

◎中国の自滅で日本は覚醒するか



【もくじ】より

プロローグ 100年続く戦争になる／第1章 貿易戦争は次の段階に突入した／第2章 テクノロジー争奪戦争／第3章 世界金融戦争はすでに始まっている／

第4章 リアルウォーに備えはあるのか／第5章 香港デモで中国の「火薬庫」が爆発する／第6章 それでも中国の力にすがるこりない国々／

第7章 中国の自滅で日本は覚醒するのか／エピローグ 日本は自律のベクトルで動け

宮崎正弘(みやざき まさひろ) 評論家

1946年金沢生まれ。早稲田大学中退。「日本学生新聞」編集長、雑誌『浪漫』企画室長を経て、貿易会社を経営。82年『もうひとつの資源戦争』(講談社)で論壇へ。国際政治、経済などをテーマに独自の取材で情報を解析する評論を展開。中国ウォッチャーとして知られ、全省にわたり取材活動を続けている。中国、台湾に関する著作は5冊が中国語に翻訳されている。

代表作に『余命半年の中国・韓国経済』『アメリカの「反中」は本気だ!——アジア争奪の米中貿易戦争が始まった』『日本が在日米軍を買収し第七艦隊を吸収・合併する日』『激動の日本近現代史——歴史修正主義の逆襲』『2019年 大分断する世界——アメリカが本気で親中国を排除する』(いずれもビジネス社)、『中国大分裂』(ネスコ)、『出身地で分かる中国人』(PHP新書)など多数。

【お問い合わせ先】株式会社ビジネス社 広報担当:松矢〒162-0805 東京都新宿区矢来町114番地 神楽坂高橋ビル5F

E-mail: matsuyapress@gmail.com TEL03-5227-1602 / FAX 03-52271603

著者への取材、企画ご協力、読者プレゼントご対応も承ります。